

発表 長期演出家育成講座 — フィジカルシアター編

A 徳島に伝わる民話をダンス劇で表現します。ダンサーとしても活動する育成対象者が、ダンスチームと共に、民話を若い感性で解体し、再構築し、地域のことを再度知る時間を作りながら発表に繋がります!

講師 スズキ拓朗
視聴料: 無料
日時: 11/7(日)19:00~20:00 ※2

発表 長期演出家育成講座 — 会話劇編

B 自分で書いた作品を演出する育成対象者なので、創作にもコツそり(?)アドバイスをしました。地域ならではの「豊かな時間」を使いながら、育成対象者の選んだ「座組み」の魅力を一歩引き出せるように練り上げた作品を発表します。どうぞお楽しみに。

講師 はせひろいち
視聴料: 無料
日時: 11/6(土)19:00~20:00 ※2

長期俳優育成講座 オンライン+対面講座 — 俳優のススメ〜読んで、笑って、ホッとして

C 演劇のワークショップというと、ちょっとハードな感じがするかもしれませんが、まずはリモートでお稽古、家で携帯やパソコンに向かって確認したり、講師に質問する機会もあります。それから対面式の稽古、と二段階で行います。日常的にストレスの多いコロナ禍、台詞を声に出し、笑って発散しませんか? 「演劇を楽しみながら、日常の生活にも役に立ててほしい」を目的に、皆さんと楽しい時間を共有したいと思います。

講師 わかぎさふ
受講料: 3,000円
日時: 10/1(金)19:00~21:00 (オンライン)
※この後7回のオンライン講座を行います。
11/5(金)13:00~18:00(対面) / 11/6(土)13:00~18:00(対面)
11/7(日)13:00~16:00(対面) / (発表)11/7(日)17:30~18:30 ※2

長期戯曲講座 オンライン講座 — 良い台詞の紡ぎ方教えます

D 物語も大事だけど、やっぱり戯曲の良し悪しが決まるのは「台詞」だと思います。結局のところ、良い台詞とはなんなのでしょう? その「状況」に見合った人物の「状態」があって、それをそのままではなく、言い換えてみたり...と、そんなことを一緒に考えてみましょう! ※すべての講座と発表をオンラインで行います。遠方からの受講も歓迎いたします。

講師 平塚直隆
受講料: 3,000円
日時: 9/20(月)19:00~21:00 (オンライン)
※この後9回のオンライン講座を行います。
(発表)11/7(日)16:00~17:00 ※2

実践的戯曲分析講座 オンライン講座 — 台本ってどうやって読むの?

E 小説などと違って、とにかく台本は読みにくいイメージがあります。コツとしては脳内に劇場を作って上演してみること。台本(戯曲)の読み解き方を古典、現代劇の二つを使って楽しく解説します。
※使用テキスト(古典)『結婚申込』米川正夫訳(岩波文庫『チェホフ一幕物全集』に収録) (現代劇)『救急車を呼びました』平塚直隆作
講師 土田英生
受講料: 1,000円 ※1
日時: ①【古典】11/6(土)13:30~15:00
②【現代劇】11/6(土)15:30~17:00
※①②併せての受講をお勧めしますが、どちらか一方の受講も可能です。両方の受講も片方の受講も同一料金です。

朗読講座 対面講座 — 「朗読」体験ワンポイントレッスン

F 「朗読」ってどんな感じ? 「朗読」ってどうやったらもっと楽しく、面白くなるんだろう。徳島と東京を結んで、対面で声のエクササイズを、オンラインで「家族草子」の短いシーンを読んでみましょう。初心者の方も、経験者の方も大歓迎。
講師 明樹由佳
受講料: 1,000円 ※1
日時: ①11/5(金)10:00~13:00 ②11/6(土)10:00~13:00
※①②とも同じ内容です、どちらか一つしか受講できません。

シンポジウム オンライン ※2 「アフターコロナの地方演劇」

G 昨年から続くコロナ禍で、表現活動は都市圏だけではなく地方でも打撃を受けています。いつまで続くかわからない不安と、コロナと共に変わった生活様式の中で、活動を継続していく為にやっていくこと、アフターコロナに向けて表現活動は社会の何処にポジショニングされるべきなのかを、四国の演劇者で考えます。
パネリスト
玉井江吏香(愛媛)、鈴木美恵子(愛媛)、岡田敬弘(香川)
松島寛和(高知)、大木茂実(徳島) [司会]丸山裕介
視聴料: 無料
日時: 11/5(金)19:00~20:45

H 閉校式 オンライン 11/7(日)20:00~20:30

- ※1 E実践的戯曲分析講座とF朗読講座は、両方受講しても1,000円です。
※2 発表とシンポジウムはZOOMで配信します。CとDの発表のみの視聴は無料です。現地での観覧は感染拡大防止のため制限させていただきます。
※3 C俳優講座とD戯曲講座のオンライン講座は、受講者の都合を伺った上で日程を決めます。
◎A・B演出家育成講座は、地域より推薦された新進芸術家の育成を目的としています。受講者の一般公募はせず、発表のみを公開いたします。

Calendar grid showing dates from 9 to 21. Activities are marked with letters A-H and '発表' (Performance). Includes labels for 'シンポジウム', '発表', and '閉校式'.

※講座の進行、会場が変更になる場合がございます。

皆さんこんにちは。劇団まんまる座長の丸山と申します。
いよいよ「演劇大学in徳島」も3年目を迎えました。昨年は全国初のフルオンライン講座として様々なチャレンジを行いました。
今年も昨年に引き続きオンラインやハイブリッド型の講座を設けました。アフターコロナに、徳島をはじめとした地方での表現活動を活性化するため、より創作に重きを置いた長期講座を多く設けました。演劇は関わる人みんなが意見を出し合って、ディスカッションしてようやく作品になっていきます。非常にコミュニケーションが不可欠な芸術だと思っています。誰かと話すことが演劇の根幹にあり、ディスタンスが不可避な世の中で、どう対話を重ねるののかの答えに近づくとともに、年をまたいで続く厄災に、表現活動は不要不急なのかと問われている状況ですが、逆境の中でこそ自分の考えを発信できるこの芸術にみなさん触れて欲しいのです。是非、この機会に演劇大学で何か対話の種を拾っていただければ幸いです。

演劇大学in徳島実行委員長 丸山 裕介



スズキ拓朗

演出家・演出家・ダンサー・チャイロイブリング主宰、コンドルズ所属。横浜ダンスコレクションEX奨励賞、第46回舞踊批評家協会新人賞、第9回JaDaFo賞、紅白歌合戦、FNS歌謡祭出演、Eテレ「みいつけた!」内「ウキウキの木」出演、若手演出家コンクール2013最優秀賞、城西国際大学・国際文化学部非常勤講師、セゾン文化財団「セゾンフェロー」平成27年度東アリア文化交流使、令和元年度文化庁芸術祭新人賞。



はせひろいち

劇作家・演出家・俳優。2005年「オイスターズ」結成、以降全作の演出を担当。ライトでドライな不条理系会話劇を得意にしている。2009年『ただか道』第4回山崎劇団賞、2012年『豆』第12回A.F.戯曲賞受賞。演出家としても若手演出家コンクール2010優秀賞、2011最優秀賞。『こはちヤジリ』の原作でもあり、近著に『芝居上手な大阪人』(kベストセラーズ)がある。エッセイも多数あり。



わかぎさふ

劇作家・演出家・俳優。2005年「オイスターズ」結成、以降全作の演出を担当。ライトでドライな不条理系会話劇を得意にしている。2009年『ただか道』第4回山崎劇団賞、2012年『豆』第12回A.F.戯曲賞受賞。演出家としても若手演出家コンクール2010優秀賞、2011最優秀賞。『こはちヤジリ』の原作でもあり、近著に『芝居上手な大阪人』(kベストセラーズ)がある。エッセイも多数あり。



平塚直隆

劇作家・演出家・俳優。2005年「オイスターズ」結成、以降全作の演出を担当。ライトでドライな不条理系会話劇を得意にしている。2009年『ただか道』第4回山崎劇団賞、2012年『豆』第12回A.F.戯曲賞受賞。演出家としても若手演出家コンクール2010優秀賞、2011最優秀賞。『こはちヤジリ』の原作でもあり、近著に『芝居上手な大阪人』(kベストセラーズ)がある。エッセイも多数あり。



土田英生

劇作家・演出家・俳優。2005年「オイスターズ」結成、以降全作の演出を担当。ライトでドライな不条理系会話劇を得意にしている。2009年『ただか道』第4回山崎劇団賞、2012年『豆』第12回A.F.戯曲賞受賞。演出家としても若手演出家コンクール2010優秀賞、2011最優秀賞。『こはちヤジリ』の原作でもあり、近著に『芝居上手な大阪人』(kベストセラーズ)がある。エッセイも多数あり。



明樹由佳

香川県出身。横浜国立大学教育学部卒。健康運動実践指導者。劇団四季、演劇集団キャラメルボックスを経て、俳優 西木水木とランパニオンを結成。台詞劇とダンス・演劇を組み合わせた作品に力を入れ、フランス、韓国のフェスティバルに参加。2014年より、舞台美術主筆「家族草子」のメンバーとして、全国各地で公演に出演。ワークショップから立ち上げる、コミュニティの中で作品制作にも関わっている。キャラメルボックス俳優教室講師。

演劇大学とは
新しい時代を担う全国各地の若手演出家の育成のためのプログラムとして、2001年より開催しています。第一線で活躍する演出家や、海外の演出家を招いて、短期集中的にセミナーやワークショップを開催し、地方の演劇を牽引する人材を育成します。第一線の技術に触れたいと言うベテラン演出家や、演出家を志す学生だけでなく、演劇に触れてみたい初心者も広く対象としています。